

平成27年度教育目標実現のための具体的取組の評価（学校評議員評価）

評価項目	学校評議員による評価(文書記述)	対 策
豊かな心について	○この項目は、評価が最も難しい部分だと思いますが、逆に最も重要な部分であると思います。大変だと思いますが、引き続き、より効果的な評価、指導をお願いしたいと思います。 ○家での手伝いを通じて、子どもが親の心を学んでくれると思う。もっと、手伝いを増加すべきと思う。	社会のルールの大切さを感じさせる場面を学校と家庭で意識して設定していく。学校では、道徳、朝・帰りの会の運営を大事にしていく。家庭には文書や懇談会を通じて啓発を図る。
確かな学力について	○特にありません。大変頑張ってもらっていると思います。ご苦勞様です。	家庭学習習慣づくりを中学校区の小・中学校が連携して取り組んでいく。また、基礎・基本の徹底を図るための教師の指導技術の錬成を図っていく。
健やかな体について	○特にありません。大変頑張ってもらっていると思います。ご苦勞様です。	う歯治療率の向上が図れた。今後とも、継続していきたい。また、生徒の体力の向上と強化に向けて、日々の積み重ねを大切にしていきたい。
教育環境について	○特にありません。大変頑張ってもらっていると思います。ご苦勞様です。 ○校舎を含め、駐車場の増加を願う。	校舎大規模改修に向けて、必要となるプランニングをしっかりと行っていく。また、現時点で、学習環境に対する見直しやICT等、新規の構築が必要な部分は積極的に取り入れていく。
その他	○特にありません。大変頑張ってもらっていると思います。ご苦勞様です。 ○生徒とへの心配りが見られる。 ○頑張ってください。色々大変だと思います。教育の大切さは、日本の発展、しいては個人の生き様につながると思います。	生徒の姿で、教育の充実度が語れるよう、教育的愛情を持って生徒と接していくことを常に念頭に置いて日々の実践に努める。